

子どもたちの行動の

背景にある体験の理解

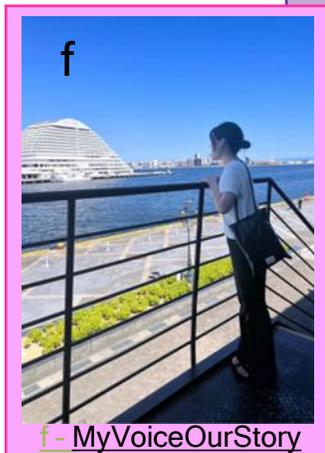
ケアリーバーとその支援者からのメッセージ



児童養護施設や里親家庭で育った「社会的養護」経験者のことを「ケアリーバー（care/保護・leaver/離れた人）」と呼びます。彼らは18歳で施設や里親を離れた後、孤立してしまうことが多いと言われています。社会的養護を離れた当事者である立場から**IFCA**（インターナショナル・フォスターケア・アライアンス）のメンバー3名と、その支援者として活動されている 永野 咲氏（武蔵野大学准教授）をお招きし、その体験や思いを、社会的養護を担う養育者へのメッセージとして語っていただきます。



永野 咲（ながの さき）氏
武蔵野大学 准教授
埼玉大学卒業、東洋大学大学院修了。
大学在学中より社会的養護に関する研究を始め、社会的養護を体験した友人たちとNPOを設立。2020年より現職。社会福祉士。
NPO法人IFCA理事長。



まっきー - MyVoiceOurStory



まっきー



SUZU
Suzu - MyVoiceOurStory

MyVoiceOurStoryをクリックすると
3人のプロフィールをご覧いただけます

参加費：無料

申込締切：10月21日

申込方法：E-mailまたはFAX

申込先：こどもの心のケアハウス
嵐山学園 熊谷分室

Email: takinou@ranzangakuen.org

F A X : 048-501-8081

日時：令和6年10月28日(月)

午後2時から4時30分

会場：熊谷市男女共同参画推進センター
ティアラ21 会議室
(熊谷市筑波3丁目202
ティアラ21 4階)

対象者：里親・ 児童養護施設等職員

定員：70名

こどもの心のケアハウス 嵐山学園

本事業は令和6年度児童心理治療施設多機能化事業の一環で埼玉県から委託を受け実施します。

お申込み用紙

参加者氏名	職 種	所 属	日中連絡がつく電話番号と E-mailアドレス
			電話番号： () E-mail：
			電話番号： () E-mail：
			電話番号： () E-mail：

問い合わせ先：こどもの心のケアハウス 嵐山学園 熊谷分室
(木村・渡辺)
電 話 048-501-8081

申込方法：E-mailまたはFAX

E-mail takinou@ranzangakuen.org

FAX 048-501-8081

※E-mailでの申し込みの際は、氏名・職種・所属・連絡先
(電話番号とE-mailアドレス)をご記入ください。

申込締め切り：令和6年10月21日(月)

定 員：70名

参加費：無料

※定員を上回る申し込みがあった場合に限り、施設ごとの参加
人数の調整をお願いすることがあります。特別に連絡がない
場合は、申込者全員が参加可能とご理解ください。